

# あいちの印刷

# 11

2019.11  
No.576



妻籠宿脇本陣奥谷（長野県南木曾町）

## もくじ

- 巻頭言「新卒採用:その後」 ..... 3
- 11月は「過労死等防止啓発月間」 ..... 4
- 疲労蓄積度自己診断チェックリスト ..... 6
- 愛印エ・ブランディングセミナー  
選ばれて儲かる仕組み作りは、自社アピールから? ..... 7
- 全印工連  
経営戦略アンケート ..... 8
- 日印産連  
第3回「印刷と私」エッセイ・作文コンテスト ..... 10
- 全印工連  
デジタルトランスフォーメーション (DX) ..... 12
- Adobe Creative Cloud  
全印工連 特別ライセンスプログラム ..... 13
- 日印産連/グリーンプリンティング  
大日印刷ら新規4工場認定 ..... 13
- 身近な催し物のお知らせ ..... 13
- 愛印工組  
令和2年新春「印刷と関連業界 新年互礼会」 ..... 14
- 新刊書  
「INFORMATION DESIGN  
(インフォメーションデザイン)」 ..... 14
- 編集だより ..... 14

人に 社会に 想いを カタチに

**O//O** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、  
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、  
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が  
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>



## Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



**eRC**  
SERIES



**ITOTEC**

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで [www.itotec.co.jp](http://www.itotec.co.jp)

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912  
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064  
大阪支店 大阪府市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022  
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051  
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001  
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208  
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

## 巻頭言

# 「新卒採用:その後」

組織・共済委員長 松本高武

前回、私が担当した「巻頭言」には、新卒採用に向けて若手社員を中心としたプロジェクトチームを発足し取り組みを始めるということを書きました。ちょうど1年経過したこともあり、この場を借りて結果報告をしたいと思います。

その結果ですが、新卒男子1名の採用となりました。目標としては2名の採用予定でしたがシーズンオフからのスタートとしては、採用できたこと自体でヨシと考えています。そもそも新卒採用を行うにあたり今回は、採用活動を通じ社員自らが多方向から会社を知り、自分たちの仕事を見つめ直す機会を通じて、より良い会社にしていこうという意志を持ってくれれば十分であるという認識で始めたことでしたので、1名採用に加え、一定の成果を得られたと思います。

ただし、世の中そんなに甘くないもので、ある程度自信を持って臨んだ来年度卒の新卒採用については、現時点でまだ1名も確保できていません。5月の段階で3名ほどの内定者を決定していたものの、いずれからも辞退されてしまいました。しかも、期待の星であるプロジェクトメンバーの中から1名が退職、その他諸般の事情はあれど来年までに退職する者が3名と相次ぎ、欠員が生じてきました。

現在、新卒採用と並行して中途採用も行う事態になっており、目下絶賛面接中です。

とはいえ、なかなか「これ」という人には巡り会えません。来てくださる方は、なぜか“真面目でおとなしい”方ばかりです。イマドキの言葉で言うところの「陰キャ」で、身も蓋もない言い方ですが“悪いことはしないが、良いこともしない”といった印象です。「優秀な人材を」、「自社にふさわしい人を」と面接を重ねていますが、長期化するにつれ、明るく元気に挨拶できれば合格、くらいのところまで基準値を下げざるを得ないような気すらしてきます。

現状、多くの採用難の企業は同じような感覚を抱いているのかもしれませんが、育てることを前提としても、ベースが違えば成長速度も自ずと違ってきますので、人となりを見ないで人手として採用してしまえば伸び悩むのも当然のことでしょう。

昨年をはじめた採用活動をきっかけとして、課題も多く浮かび上がって来ましたので、じっくり腰を据えて取り組むつもりで着手し始めましたが、想定していたスピード感とは違う次元で進めないと置いて行かれそうです。

およそ「巻頭言」にはふさわしくない愚痴のような内容ですが、反面教師にでもして下されば幸いです。

**TOYO INK**

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

[www.toyoink.co.jp](http://www.toyoink.co.jp)

## ■11月は「過労死等防止啓発月間」

過労死ゼロの社会の実現を目指し!

「過重労働解消キャンペーン」中

平成26年11月に施行された「過労死等防止対策推進法」において、毎年11月は「過労死等防止啓発月間」と位置づけている。これに併せて同月間において、過労死の一つの要因である長時間労働の削減、過重労働解消に向けた集中的な周知・啓発の取り組みを行なう「過重労働解消キャンペーン」も実施する。この啓発月間では、働き過ぎによって生じる様々なリスクを解消し、「適切な労働時間と健全な労働環境」の推進を挙げ、その実現には、「トップが決意をもって、長時間労働の削減に向けて取り組むことが必要」としている。

### ■労働時間の現状

厚生労働省では、労働時間等の現状について、「週の労働時間が60時間以上の労働者の割合は近年低下傾向であるものの、労働者全体の1割弱で推移しており、いまだ長時間労働の実態がみられます。脳・心臓疾患に係る労災支給決定件数についても依然として高い水準で推移するなど、過重労働による健康障害も多い状況にあるほか、割増賃金の不払に係る労働基準法違反も後を絶ちません」と指摘している。

さらに、過重労働と健康障害との関連性についても、「長時間にわたる過重な労働は疲労の蓄積をもたらす最も重要な要因です。具体的には、時間外・休日労働が月45時間を超えて長くなるほど、業務と脳・心臓疾患の発症との関連性が強まります」と警鐘を鳴らしている。

### ■過重労働による健康障害等の防止

過重労働による健康障害などを防止するには、労働時間を適正に把握し、以下の措置を講じる必要がある。

#### ①時間外・休日労働時間等の削減

○労働基準法が改正され、法律上、時間外労働の上限は原則として月45時間・年360時間となり、臨時的な特別の事情がなければこれを超えることができない。ただし、臨時的な特別の事情があって労使が合意する場合（特別条項）でも、法律に定める上限を守らなければならない。

○時間外労働は本来臨時的な場合に行なわれるものであることを踏まえ、36協定（時間外労働・休日労働に関する協定）の締結にあたっては、労働者の代表（労働者の過半数で組織する労働組合又は労働者の過半数を代表する者）とともに、その内容が指針に適合したものとなるようにしなければならない。（上限規制の施行は、中小企業に対しては1年間猶予され令和2年4月1日からとなる。）

#### ②年次有給休暇の取得を促進

○労働基準法が改正され、年5日の年次有給休暇（以下「年

過労死をゼロにし、  
健康で充実して  
働き続けることの  
できる社会へ



毎年11月は  
「過労死等防止啓発月間」です。

※労働者の皆さん  
心身の不調に気づいたら、  
周囲の人や専門家に相談を。  
※労働者の皆さん  
労働者の方が相談しやすい  
環境づくりが必要です。

厚生労働省  
人事院 内閣府内閣人事局  
総務省 文部科学省

休」という)を確実に取得させることが必要であるが、これは最低基準で、労働者に付与された年休は本来、すべて取得されるべきものである。年休を取得しやすい職場環境づくり、年休の計画的付与制度の活用等により年休の取得促進を図る必要がある。

#### ③労働者の健康管理に係る措置の徹底

○健康管理体制を整備し、健康診断を実施する。

○長時間にわたる時間外・休日労働を行なった労働者に対する面接指導等を実施する。

○労働安全衛生法が改正され、面接指導の対象が、「時間外・休日労働時間が1か月当たり80時間を超え、かつ疲労の蓄積が認められる者」に拡大された。

### ■賃金不払残業を解消

賃金不払い残業を解消するための対策として、次のことを挙げている。

①職場風土を改革する。

②適正な労働時間管理のためのシステムの整備。

③労働時間を適正に把握するための責任体制を明確化しチェック体制を整備する。

### ■キャンペーン期間中の取り組み

厚生労働省では、過重労働解消キャンペーン期間中に、次の取り組みを行なう。

○労使の主体的な取り組みを促進：使用者団体や労働組合に対し、長時間労働削減に向けた取り組みに関する周知・啓発などの実施について協力要請を行なう。

○重点監督の実施：①長時間にわたる過重な労働による過労死などに係わる労災請求が行なわれた事業場、②離職率が極端に高いなど、若者の「使い捨て」が疑われる企業への監督指導を行なう。

【相談窓口】労働条件相談ホットライン(0120-811-610)

## ■ STOP過労死

過労死などの危険を感じた時に取り組む対策  
仕事と生活の調和を図る  
疲労蓄積度自己診断チェックリスト

厚生労働省・都道府県労働局・労働基準監督署などでは、「過労死防止等啓発月間」に合わせ、「STOP過労死」に関連する情報発信を積極的に進め、その周知・啓蒙に努めている。その中から、把握しておきたい過労死対策の取り組みを紹介してみる。

### ■ 過労死について

過労死とはどのようなことなのか、次のようなことを指摘する。「①業務における過重な負荷による脳血管疾患・心臓疾患を原因とする死亡、②業務における強い心理的負荷による精神障害を原因とする自殺による死亡、③死亡には至らないが、これらの脳血管疾患・心臓疾患、精神障害」を挙げ、過労死の防止は喫緊の課題として警鐘を鳴らしている。

特に、「過労死の原因の一つである長時間労働を削減し、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を図るとともに、

労働者の健康管理に係わる措置を徹底し、良好な職場環境（職場風土を含む）を形成の上、労働者の心理的負担を軽減していくことが急務となっている」という。

（脳・心臓疾患、精神障害などに係る労災認定件数の推移をグラフに示した）。

また、ワーク・ライフ・バランスの取れた働き方ができる職場環境については、「過労死の防止のために、単に法令を遵守するだけでなく、仕事にやりがい、充実感を得ながら責任を果たすためには、適切な労働時間で効率的に働き、しっかり休暇を取得できる職場環境・業務体制の構築が不可欠」と指摘し、計画的な年次有給休暇の取得に触れている。

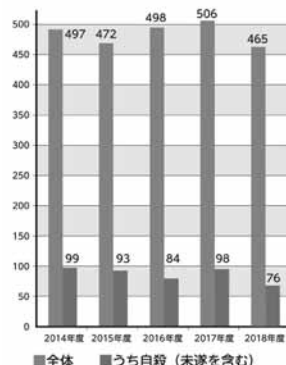
さらに、労働者が過労死などの危険を感じた場合、取り組むべき対策について次のように触れている。「現在、国や民間団体により相談窓口が多く設置されている。事業主はこうした窓口の周知に協力し、また、職場において労使双方が過労死などの防止のための対策の重要性を認識し、労働者が過重労働や心理的負担による自らの身体面、精神面の不調に気付くことができるようにしていくとともに、上司、同僚も労働者の不調の兆候に気付き、産業保健スタッフなどにつなぐことができるようにしていくことが重要である」。

また、「職場以外においては、家族・友人なども過労死などの防止のための対策の重要性を認識し、過重労働による労働者の不調に気付き、相談に行くことを勧めるなど、適切に対処できるようにすることが必要である。労働者も自身の不調に気が付いたらためらわずに周囲の人や専門家に相談することを心掛けることが必要である」と、相談しやすい環境の整備を促している。

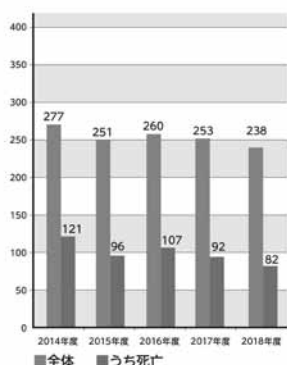
「STOP過労死」では、メンタルヘルスケアの重要性にも触れ、「事業主はメンタルヘルス対策を積極的に推進し、労働者はストレスチェックにより、自身のストレスの状況に気付きセルフケアに努める」ことの重要性についても述べている。

さらに、仕事による疲労蓄積度を把握し改善に役立てようと、「疲労蓄積度自己診断チェックリスト」を作成しているので紹介する。

精神障害に係わる労災認定件数の推移



脳・心臓疾患に係わる労災認定件数の推移



※労災認定件数は、当該年度内に「業務上」と認定した件数で、当該年度以内に請求があったものを含む

# 四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

**LED-UV搭載**

究極まで追求した最新テクノロジーを随所に採用し、更なる高品質・高生産性を実現。

**大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種**

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井クラフティシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本 社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪市淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

JAB  
CERTIFIED  
80-1001-000009  
80-1001-000102  
ISO 9001:14001 認証取得  
生産技術本部

## 疲労蓄積度

## 自己診断

## チェックリスト

このチェックリストは、労働者の仕事による疲労蓄積を、自覚症状と勤務の状況から判定するもの。チェックリストを活用して、仕事による疲労蓄積度を把握し改善に役立てていただきたい。

①最近1か月の自覚症状について、各質問に対し最も当てはまる項目に✓を付ける

1. イライラする	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
2. 不安だ	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
3. 落ち着かない	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
4. ゆうつだ	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
5. よく眠れない	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
6. 体の調子が悪い	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
7. 物事に集中できない	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
8. することに間違いが多い	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
9. 仕事中、強い眠気に襲われる	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
10. やる気が出ない	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
11. へとへとだ(運動後を除く)	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
12. 朝、起きた時、ぐったりした疲れを感じる	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)
13. 以前とくらべて、疲れやすい	<input type="checkbox"/> ほとんどない(0)	<input type="checkbox"/> 時々ある(1)	<input type="checkbox"/> よくある(3)

【自覚症状の評価】各々の答えの( )内の数字を全て加算してください。

合計 点

I 0~4点 II 5~10点 III 11~20点 IV 21点以上

②最近1か月の勤務の状況について、各質問に対し最も当てはまる項目に✓を付ける

※1: 深夜勤務の頻度や時間数などから総合的に判断する。深夜勤務は、深夜時間帯(午後10時~午前5時)の一部または全部を含む勤務をいう。

※2: 肉体的作業や寒冷・断熱作業などの身体的な面での負担

1. 1か月の時間外労働	<input type="checkbox"/> ない又は適当(0)	<input type="checkbox"/> 多い(1)	<input type="checkbox"/> 非常に多い(3)
2. 不規則な勤務(予定の変更、突然の仕事)	<input type="checkbox"/> 少ない(0)	<input type="checkbox"/> 多い(1)	
3. 出張に伴う負担(頻度・拘束時間・時差など)	<input type="checkbox"/> ない又は小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	
4. 深夜勤務に伴う負担(※1)	<input type="checkbox"/> ない又は小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)
5. 休憩・仮眠の時間数及び施設	<input type="checkbox"/> 適切である(0)	<input type="checkbox"/> 不適切である(1)	
6. 仕事についての精神的負担	<input type="checkbox"/> 小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)
7. 仕事についての身体的負担(※2)	<input type="checkbox"/> 小さい(0)	<input type="checkbox"/> 大きい(1)	<input type="checkbox"/> 非常に大きい(3)

【勤務の状況の評価】各々の答えの( )内の数字を全て加算してください。

合計 点

A 0点 B 1~2点 C 3~5点 D 6点以上

### 総合判定 仕事による負担度点数表

①、②の結果を次の表を使い、自覚症状、勤務の状況の評価から仕事による負担度の点数(0~7)を求め

自覚症状		勤務の状況				判定	仕事による負担度	
		A	B	C	D			
I II III IV	I	0	0	2	4	判定	0~1	低いと考えられる
	II	0	1	3	5		2~3	やや高いと考えられる
	III	0	2	4	6		4~5	高いと考えられる
	IV	1	3	5	7		6~7	非常に高いと考えられる

あなたの仕事による負担度の点数は  点(0~7)

#### □疲労蓄積予防のための対策

本チェックリストでは、健康障害防止の視点からこれまでの医学研究の結果などに基づいて仕事による負担度が判定できる。負担度の点数が2から7の人は疲労が蓄積されている可能性があり、チェックリスト2に掲載されている勤務の状況の項目(点数が1または3である項目)の改善が必要である。

個人の裁量で改善可能な項目については自分でそれらの項目の改善を行ない、個人の裁量で不可能な項目は上司や産業医に相談し勤務の状況を改善するよう努力をする。

※詳しい「STOP過労死」はHPから検索  
<http://www.mhlw.go.jp>

## ■愛印工・ブランディングセミナー

### 選ばれて儲かる仕組み作りは 自社アピールから？

## ブランディング戦略 構築の手順

愛印工組・ブランディング委員会（荒川壮一委員長）が主催するブランディングセミナーが9月26日名古屋・栄の栄ガスビルで開催された。講師には、(有)グレイズ代表、(財)ブランド・マネージャー認定協会マスタートレーナーも務める小澤歩氏を招き、「選ばれて儲かる仕組み作りは、自社アピールから！」と題した講演が行なわれた。（参加者は95名）

セミナー冒頭、挨拶に立った荒川委員長は、「今日は、ブランディングに関するセミナーである。皆様の手元に『初めてのブランディング』と題した小冊子があると思うが、これは昨年度、ブランディング委員会が作成したブランディングの基礎知識を掲載したものである。このヒントとなっているのは、(財)ブランド・マネージャー認定協会のメソッドである。今日講演をしていただく小澤先生は、そのブランド・マネージャー認定協会の最高位であるマスタートレーナーを務めてみえる。さらに心強いのは、元々デザイナー・ディレクターをされているので、いってみれば印刷業界の方であり、印刷会社の実情は充分ご存じである。印刷会社に対するコンサルも複数されていることから、今日は、参考になるヒントがたくさん得られると思う」と述べた。

### 小澤歩講師による講演要旨

●企業（クライアント）は印刷物を必要としていなく、必要としているものは、認知度向上・イメージ向上・売上増・集客増・自社の繁栄などである。企業の要望に応えるためにも、これからの印刷会社に必要なのは、自社の価値を高め差別化を図るために、値上げ・収益源の確保、競合がいる中で選ばれる。そして、受注型～提案型へ、単価のアップ、優良顧客獲得が必要である。

●ブランディングを継続的に行なうと、価格決定権、優良顧客の獲得、社内意識と行動の統一、営業・新規獲得の効率化、制作業務の効率化、企業イメージ向上と採用の効率化などがあり、これらはブランディングのメリットでもある。

●ブランドとは、識別や区別をするものであり、必要が生じた時に思い出される状態をいう。顧客の悩み、問題、欲求、希望という困り事（ニーズ）を解消・解決し、満足という価値を提供することにより、信頼、尊敬、喜びという価値が帰ってくる。いわゆる、ニーズを満たすことで価値が高まる。

●提供する価値は2種類あり、機能的価値と情緒的価値になる。前者は、製品・サービスそのものの価値であり、それが



多くの聴講者を集めた会場。丸内は講師の小澤氏。

無くなったら商品・サービスとして成り立たないもの。後者は、製品・サービスそのものの以外の価値になる。主に相手気分や間隔で感じるもの。

●顧客には、それぞれの段階がある。つまり、未認知から見込み客へ、そして1、2回利用した一般客へ、さらに優良顧客であるリピート客へと進化する。未認知から見込み客では、認知・興味を持ってもらうことが重要であり、どのようなニーズを解決する製品・サービスかを知らせる。「印刷全般、全てをお任せください」というようなニーズへの対応は、顧客のイメージに残らない。見込み客から一般客へは、理解・不安の解消で、どのようなやり方でニーズを解消するか、利用したメリットや良い結果はどのようなものかを知る。一般客からリピート客へは、継続して利用することのメリットや良い結果を知ってもらう。

●ブランディングは経営から一貫して行なう活動になる。その戦略構築の手順は、①市場を探す：市場機会発見（環境分析）、②お客は誰か：見込み客を選定（ターゲティング）、③自社のアピール：独自性発見（ポジショニング）、④どのように認識されたいか：ブランド・アイデンティティの策定である。ターゲティングで細分化した市場から、自社の商品・サービスを最も評価してくれる見込み客を選定する。

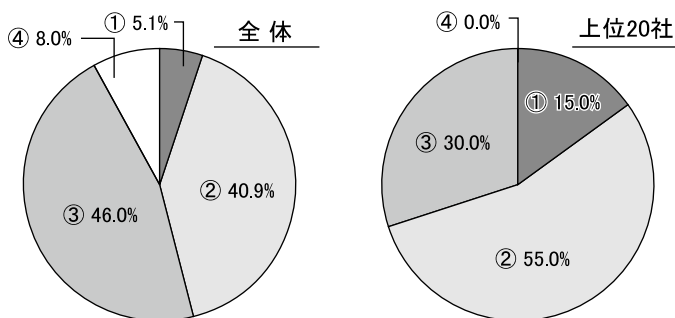
●ターゲティングでニーズを想定し、把握するには、自分達が解決できるニーズを持っている見込み客を選定する。ニーズは印刷に関するニーズだけではなく全体のニーズを想定する。このニーズは人それぞれに異なる。例えば、同じ床屋に行くにしても、座るだけで良いから、馴染みで安心できる、何時も余りまたされない、帰り道だからなどいろいろある。

●ブランド・アイデンティティとは、どのような企業の、どのようなニーズに、自社のどこで、どうやって応えるかであり、これらは自社アピールの軸である。ただ、企業側から自分たちのニーズ（商品・サービス）をアピールしがちであるが、顧客のニーズと合っていないければ無用な情報になる。

●ブランディングをまとめると次のようになる。

①規模の大小に関わらず可能である、②アピールするのは顧客のニーズを満たす価値、③差別化は自社のポジショニングで行なう、④認知度や顧客の段階で施策や活動を変える、⑤各施策や活動を連動させた仕組み化を全社的に行なう、⑥ブランディングから営業・販促の活動へ。そして、ブランディングで受注型から提案型の営業への移行である。

■今後の設備投資について(1つ選択)



- ① 今後も毎年ある(計画している)比率で予算を取り、設備投資を行なう
- ② 今後も毎年必要なモノに対し、設備投資を行なう
- ③ 必要性が出た時は積極的に設備投資を行なう
- ④ 設備投資をしない

□全印工連「経営戦略アンケート」

設備投資:必要性が出たとき積極的に行なう

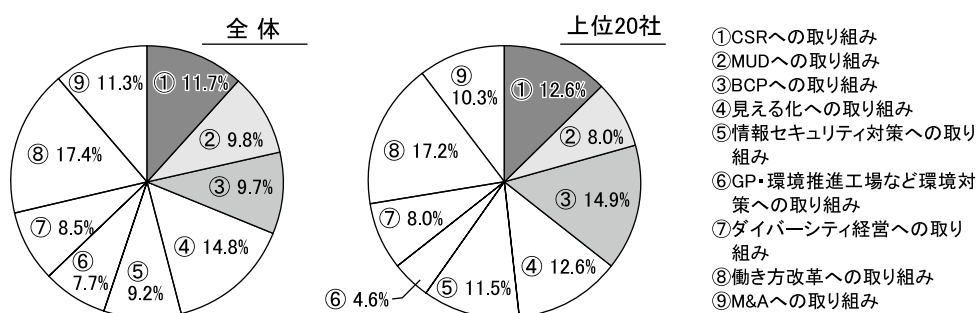
目指す方向:印刷業を中心に業態変革/事業領域の中で拡大

全日本印刷工業組合連合会は平成30年度「印刷業経営動向実態調査」を実施し、「経営戦略アンケート」では、回答社全体と経常利益率上位20社の回答の比較を行なっている。調査は、2018年11月～2019年2月にかけて全組合員を対象にインターネット上で行ない、4,381社(調査時点)のうち、282社(有効回答214社)から回答を得た。

■「今後の設備投資」について

上位20社のうち過半数の11社(55.0%)が「今後も毎年必要なモノに対して行なう」と回答したのに対し、全体では「必要性が出た時は積極的に行なう」が109社(46.0%)、次いで、「毎年必要なモノに対し、設備投資を行なう」97社(40.9%)

■現在取り組んでいる、又は取り組みたい組合が進めている企業価値を高める取り組み(複数選択可)



- ① CSRへの取り組み
- ② MUDへの取り組み
- ③ BCPへの取り組み
- ④ 見える化への取り組み
- ⑤ 情報セキュリティ対策への取り組み
- ⑥ GP・環境推進工場など環境対策への取り組み
- ⑦ ダイバーシティ経営への取り組み
- ⑧ 働き方改革への取り組み
- ⑨ M&Aへの取り組み

と続き、「設備投資をしない」との回答も全体で19社あった。上位20社ではゼロである。

■「現在取り組んでいる、または取り組みたい、組合が進めている企業価値を高める取り組み」(複数選択可)

上位20社、全体ともに「働き方改革」が最も多く、それぞれ15社(17.2%)と129社(17.4%)の回答があった。その他、「見える化」、「CSR」などへの取り組みも比率が高い。また、「M&A」は、上位20社で9社(10.3%)、全体で84社(11.3%)あった。

■「今後、印刷業界でどの分野が伸びるか」(複数選択可)

「Web to Print」、「パッケージ(包装)」、「電子書籍」の中で、上位20社、全体ともに「Web to Print」が最も多く、特に上位20社では15社(65.2%)あり、全体では139社(46.6%)が挙げている。

■「今後の戦略における目指す方向性」

設問に対する上位20社の回答の内訳は、「印刷業を中心に業態を変えていく」9社(45.0%)、「現状の事業領域の中で拡大を目指す」4社(20.0%)、「取扱製品やサービスを増やし、総合化を目指す」、「縮小均衡で出来るだけ永く事業を続ける」が共に3社(15.0%)で、「特に考えていない、わからない」との回答も1社あった。現状をベースにしながら変化、拡大を目指す

240線から340線、FMスクリーンの高画質高精細印刷を標準稼働中!!  
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで  
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代) FAX0564-62-8463

大日印刷 検索

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。



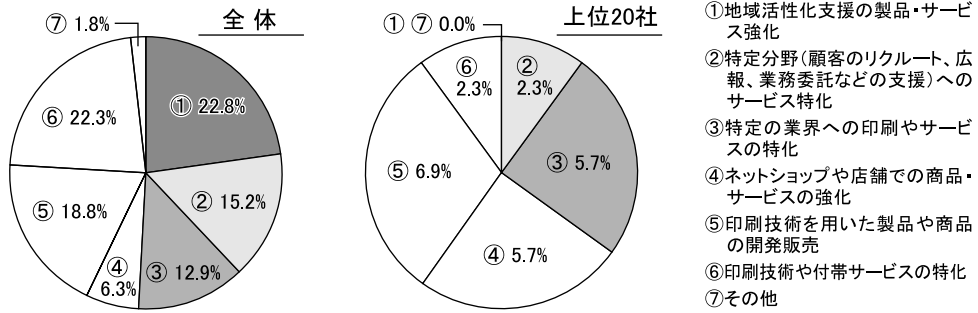
- 印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
- DTP関連機 ●印刷諸材料

株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
http://seikosha-net.jp/



■今後、成長する為に取り組む顧客へのソリューション(市場や顧客の課題解決)の方向性



- ①地域活性化支援の製品・サービス強化
- ②特定分野(顧客のリクルート、広報、業務委託などの支援)へのサービス特化
- ③特定の業界への印刷やサービスの特化
- ④ネットショップや店舗での商品・サービスの強化
- ⑤印刷技術を用いた製品や商品の開発販売
- ⑥印刷技術や付帯サービスの特化
- ⑦その他

会社が多い。一方、全体では「印刷業を中心に業態を変えていく」90社(38.3%)、次いで、「現状の事業領域の中で拡大を目指す」が42社(17.9%)となった。

■「今後の重点的な営業的取り組み」

上位20社の回答の内訳は、「新規顧客の開拓」、「新製品の開発」、「印刷業以外の分野」、「既存顧客の深掘営業」で、業績向上を図るとしているのに対し、全体では、「新規顧客の開拓」が103社(44.2%)と多く、次いで、「既存顧客の深掘営業」も56社(24.0%)あり、上位20社との違いが見える。

■「今後、成長するために取り組む顧客へのソリューション(市場や顧客の課題解決)は、以下のどの方向か」

設問における全体での回答は、「地域活性化支援の製品・サービス強化」51社(22.8%)、印刷技術や付帯サービスの特化」50社(22.3%)が多いが、上位20社では、「地域活性化支援の製品・サービス強化」の回答はゼロ。「印刷技術や付帯サービスの特化」も2社のみである。これは、企業(事業)規模の違いが反映されていると思われる。一方、上位20社は「印刷技術を用いた製品や商品の開発販売」6社(6.9%)が最も多く、次いで、「ネットショップや店舗での商品・サービスの強化」、「特定の業界への印刷やサービスの特化」となり、成長への取り組みは、全体に比べ、より開発・販売を志向していることが窺

える。

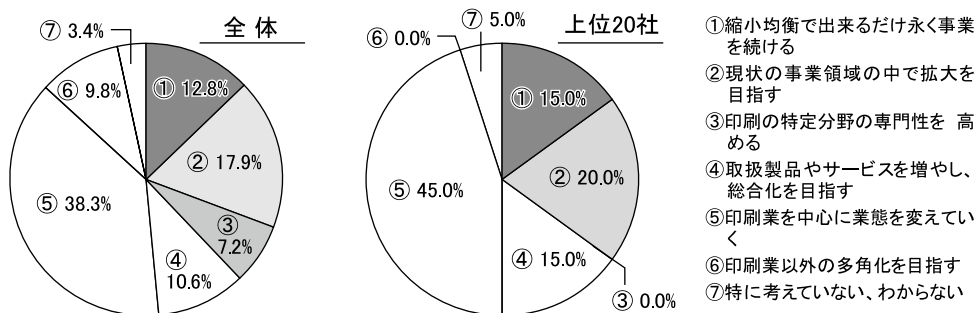
■「冊子「全印工連2025計画」の中で事業に活かした章(複数選択可)」

上位20社を順に見ていくと、「全印工連2025計画新しい印刷産業へのリ・デザイン」9社(全体91社)と最も多く、順に「CSR人づくり2025計画」7社(全体36社)、「2025年印刷・同関連業のマクロ指標および数値予測」5社(全体31社)、次いで、「環境コラボレーション2025計画」、「地方創生産業クラスター 2025計画」、「22世紀の印刷人へ」、「ダイバーシティ2025計画」、「女性活躍推進2025計画」、「FINSATSUと人類の歴史」となる。

■「今後、組合からどのような情報が必要か」(複数選択可)

全体の回答で多い順にみると、「業界の動向」139社(43.0%)、「補助金(国、自治体など)に関わる情報」124社(38.4%)、「社員教育に関わる情報」123社(38.1%)、「働き方改革に関わる情報」119社(36.8%)などとなっている。一方、上位20社が要求している情報は、「社員教育に関わる情報」、「業界の動向」共に10社(5%)、次いで、「補助金(国、自治体など)に関わる情報」9社(2.5%)となった。全体、上位ともに、業界の動向、補助金に関する情報を必要視していることが分かる。

■今後の戦略における目指す方向性について(1つ選択)



- ①縮小均衡で出来るだけ永く事業を続ける
- ②現状の事業領域の中で拡大を目指す
- ③印刷の特定分野の専門性を高める
- ④取扱製品やサービスを増やし、総合化を目指す
- ⑤印刷業を中心に業態を変えていく
- ⑥印刷業以外の多角化を目指す
- ⑦特に考えていない、わからない

「紙の匠」  
**meikami**  
メイカミ

〒461-0018名古屋市中区東区主税町4-83  
名古屋紙商事株式会社  
TEL:052-931-2221  
FAX:052-932-1418

特色データ管理システム(13000色以上)を構築し  
特色印刷No.1を目指しています

薄紙加工機6台に加え、最新大型薄紙加工機を名古屋工場に導入!  
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!

印刷ステーション  
**DAIKYU**

株式会社 太急  
〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
TEL:052-262-0555 FAX:052-262-1043  
関連会社/ 岡太直・ 鏡山川

# 第3回「印刷と私」エッセイ・作文コンテスト

全国から943作品が応募  
最優秀賞・優秀賞など24作品が決まる



小山薫堂氏(左から4番目)と金子会長、受賞者の皆さん

## 小山薫堂最優秀賞

一般の部:「十二月×三十年」星野有加里

小学生の部:「財布の中の小さな宝物」植木涼太

一般社団法人日本印刷産業連合会が主催する第3回「印刷と私」エッセイ・作文コンテストの表彰式が、9月13日東京・千代田区紀尾井町のホテルニューオータニで開催された印刷文化典記念式典で行なわれた。

「印刷と私」エッセイ・作文コンテストは、印刷にまつわる心温まる思い出やエピソードを一般の部と小学生の部から募集するもので、今回は全国から943点の応募があった。特に優れた作品が数多くあり24作品が入賞した。

審査委員長を務めた小山薫堂氏は今回の特徴として、「今年で3回目を数える『印刷と私』エッセイ・作文コンテストは、予想を越えるたくさんの作品が届き、回を重ねるたび審査が難しくなっていることに喜びを覚えます。たくさんのご応募、本当にありがとうございました。どれも素晴らしい作品ばかりで、許されるならば全ての作品に何らかの賞を差し上げたいくらいです。今年も、応募作品を読ませて頂いたことで、たくさん大切なことに気づかされました。改めて実感したのは、人類が発明した印刷という技術の価値の大きさです。昨今の文字やデザインの大半は、インターネットの画面上だけで完結しています。しかしそれは『存在』というより『表示』。未来に残す確かな文化の足跡にするには、少し不安が残ります」と、審査の感想を述べた。

表彰式では、小山薫堂最優秀賞および同優秀賞を受賞した8名に賞状と副賞が贈られた。

全受賞作品は、GP認定制度公式サイトで公開している。  
([https://www.jfpi.or.jp/greenprinting/contest\\_result\\_03](https://www.jfpi.or.jp/greenprinting/contest_result_03))

## ■一般の部／小山薫堂最優秀賞

### 「十二月×三十年」

星野 有加里

「写真撮って、パパ！」

満開の桜トンネル。紺碧の海。赤く燃える紅葉。白銀の雪景色。どんなに美しい風景を背にして私がねだっても、一眼レフをぶら下げた父はいつも首を横に振ってばかり。

「俺は風景カメラマンだ。人物は撮らない」が常套句。

「一人娘よりも景色の方が大事なの？」幼い頃から私は不満だった。だから家族旅行に行っても、思春期を迎える頃には父に「写真を撮って」と頼まなくなっていた。

そして、大人になった私は次第に家族と出掛ける事もなくなっていた。

……一年前。三十年間暮らした故郷を遠く離れた地へ私は嫁いだ。

嫁入り前夜、居間で母としんみり語っていると、父が沢山の冊子を抱えて現れた。「嫁入り道具だ。持っていけ」照れ隠しなのか無愛想に手渡す父。一目で手作りと分かる製本。丁寧に綴られた装丁には、全て同じ文字が印字されていた。

『ゆかりの十二月』唯一違うのは西暦だけ。平成元年から始まり、平成三十年まで一年も欠かさず揃っていた。

驚きながら中を開くと……それは、父手製のオリジナルカレンダーだった。春夏秋冬、三十年分の十二月の『私』がいた。母と手を繋いで桜並木を歩く入園式の私。祖父と海で西瓜割りをしている小学生の私。中学の体育祭でリレーのアンカーを走る私。旧友とはしゃぐ成人式の振袖姿の私。

そこには、カメラ目線の私は一人もいない。全て父の隠し撮り写真。だからこそ、自然な笑顔。父だから、娘の一番『いい顔』を知っていたのだ。

大きくプリントされた私の写真の下の、カレンダーの日付欄に印字された文字は、「入学式」「運動会」「テニスの試合」「卒業式」「結納」……。

全て私に纏わる行事で埋め尽くされていた。父の愛情に彩られた十二月×三十年。

「なーんだ、風景よりも私の方が大事だったじゃん」

世界でただ一つだけの手作りカレンダーを抱き締めながら、三十年越しに父の愛情を泣き笑いで痛感した。

「ありがとう、パパ」

■一般の部／小山薫堂優秀賞

## 「父が本に遺した線」

阿部 松代

父は六十歳の夏、原爆病で亡くなった。広島で生まれ育ち、戦争で家族や親戚、多くの友人を失っている。壮絶な経験だったはずだが、生前、当時のことはほとんど語らなかつた。封印したい過去なのだろうと、あえて聞かずにいたが、父の遺品を整理していて驚いた。遺された本のほとんどが戦争に関連するものだったのだ。ページをめくると、ところどころに線が引かれている。

父は孤独な人だった。毎晩のように一人で酒を飲み、酔っては軍歌を歌い癪癪を起こす。私はそんな父がいやで、親しく会話をした記憶がほとんどない。父のことはわからずじまだったが、「線」を見ているうちに、いろいろな「父」が想像された。

「生き残っても地獄だぜ」という特攻隊員の言葉に引かれていた線。それはまさに父の気持ちだったのかもしれない。被爆してから最期まで入退院の繰り返しだった父、以前は野球少年だったと聞く。人生、こんなはずではなかったと何度ため息をついたことだろう。

ある短い線に目が留まった。配給の「汁粉」に引かれていた一本。母の作る汁粉をうれしそうに食べていた父の顔が浮かんだ。そのときばかりは穏やかな優しい目をしていて。父は何を思って、ここに線を引いたのか。

戦争さえなければ父の生き方は大きく違っていただろう。ふと、父は戦争を封印したかったのではなく消化したかったのではないかと思った。だから戦争に関する本を読み、線を引きながら本と対話していたのではないだろうか。理路整然と並んでいる活字の横に、鉛筆で引かれた手書きの一本が妙に生々しく感じられた。

自分の経験や思いを直接、話すには重すぎたのかもしれない。わかってもらえないと諦めていたのかもしれない。でも、本は万人に向けて書かれたもの。父はその客観性に心を開いていたのかもしれない。

遺された本を読みながら、私は父が引いた線と会話する。父は「戦争」をどこまで消化できたのだろうか。

■一般の部／小山薫堂優秀賞

## 「一緒に劣化!一緒にバアサン!」

山本 真理子

ここに約四十年前、私が初めて買った本がある。女兒向けのギャグ漫画だ。

漫画の主人公は、あさりという小学四年の女の子。彼女を中心に、ドタバタギャグが繰り広げられる。困みに三十五年に渡り某誌の看板となったロングラン作品だ。

初めてあさりのコミックを買ったとき、私はまだ幼稚園児であった。当然、あさは私にとってお姉さんということになる。が、この漫画の登場人物は歳を取らない。数年後に「やった～、あさりと同い年だ～」と喜んだのも束の間。私はあつという間に彼女を追い越し、気づけばあさりの母親より年長者になっていた。あの日の幼稚園児が、今では堂々たる中年である。

大人になった今でも、私は時々あさりを読み返す。全百巻なので時間はかかるが、あさりと時間はいつだって楽しい。

本棚にズラリ百冊並んだあさりを見て思う。やはり最初の頃のは劣化が激しい。子供の時分に買ったものなので管理が悪かったというもある。しかし、やはり四十年も経っているものだ。紙に印刷をして作った本は、どんなに気をつけて保存しても必ず劣化する。紙は黄ばむし手垢はつく。ページも微妙に波打っていて、微かだが、不思議な匂いもする。つまり、生きているということだ。

同じ年月を過ごし、私は歳を取ったが、あさは小学生のままだ。けれど本は、ちゃんと私と一緒に歳を取っている。そんな本に私は話しかけるのだ。「お互い老けたのう」と。学生の頃から仲良くしている友人に語りかけるように。

この先も、私は紙の本を買い続けるだろう。デジタルは確かに便利だ。百冊分の物語を簡単に、どこにだって持ち運べるし、何年経ってもきれいなまま。だけど、それでは何だかさみしい。

私も本も、時間をかけてゆっくりとバアサンになっていく。そんな紙の本を私はこれからもそばに置き、人生の最後まで、ゆっくりと同じ時間を過ごしたいと思う。



NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS



変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする

DIC グラフィックス株式会社

ディーアイシー <http://www.dic-graphics.co.jp/>

本社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20ディーアイシービル  
電話03-6733-5001

名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15  
電話052-951-9335

全印工連

「2019全印工連フォーラム」大阪で開催

## 「デジタルトランスフォーメーション(DX)」



挨拶する臼田真人会長

### 新ビジョン年度末に発表

全日本印刷工業組合連合会(臼田真人会長)の「2019全印工連フォーラム」が、10月4日大阪・中央区のホテル日航大阪で開催され、全国47都道府県工組の組合役員や青年会代表ら約300名が参加した。全体会議の中で臼田会長は、中小印刷業界の生き残りをかけて、印刷産業を未来へと繋ぐキーワード「デジタルトランスフォーメーション(DX)」を提起。今年度末までにそのビジョンを発表する考えを明らかにした。

フォーラムは、各地区協議会の全国版として、事業成果の報告や講師を招いての講演会などを通じ、組合員に時代の変化に適応する良質で有益な情報を届けることを目的に開催されている。今回は、午後からの理事会を皮切りに、経営革新マーケティング、環境労務、組織共済、教育研修、ダイバーシティ推進、CSR推進の各委員会、さらに、全青協各県青年会代表者会議が開かれ、その後、全体会議が行なわれた。会議終了後には懇親会の時間が持たれた。

#### 未来へつなぐ「DX」実装へ

全体会議では、開会の挨拶に立った滝澤光正副会長が「全印工連フォーラムは、全日本印刷文化典と1年おきに開催しており、全国の組合員が一堂に会する貴重な機会である。全印工連事業の最新情報を各地に持ち帰るとともに、懇親会では全国の仲間と交流を深めていただきたい」と述べた。

次いで、産業能率大学総合研究所普及事業本部内藤英二プロジェクトマネージャーが「幸せな働き方改革」ステップ3「業務革新」の概要を説明した。内藤講師は、組織を取り巻く環境の化から「業務改革」の必要性を説いた上で、その概念や環境整備、アプローチ方法などを解説した。

続いて、臼田会長が今後の事業展開について、次のようなメッセージを発信した。

「今年度の全印工連フォーラムのポイントは2点ある。1点目は、全印工連アドビ特別ライセンスプログラムである。担当役員の方々の尽力により新たな制度が立ち上がり、アドビ社との契約まで結びつけることができた。2点目は、この先における中小、小規模の印刷業者が持続可能な経営をしていくためのビジョン作成を遂げた。これから先、我々が生き残る一つのキーワードは『デジタルトランスフォーメーション(DX)』である。政府がDXによる経済循環を起こそうという施策を検討している。また、経済産業省から業界別のDX構想という政策の着手するという話を聞いている。DXを運用することによって我々のその先の未来が間違いなく繋がっていく。この言葉を本日のメッセージとして発信させていただきたい。

印刷産業の先を繋ぐコネクトネクストに必要な要件は、まさに印刷業界におけるDXの実装であり、その実装による各企業の利益の最適化を目標としたビジョンを取り纏め、年度末に発表させていただく。

続いて、6つの委員会と全青協各県青年会代表者会議からそれぞれ報告が行なわれた。また、11月末で契約満了を迎える12月から新規契約プランがスタートする「全印工連特別ライセンスプログラム(Adobe CreativeCloud)」について説明が行なわれた。新契約で組合所属における大きなメリットが得られるとして、積極的な参加を促した。

懇親会では、Print Next2020実行高委員会メンバーが来年2月15日に秋田市文化会館で開催する青年3団体交流イベ



Giving Shape to Ideas

スキルレスオペレーションを実現する  
プロダクション印刷システム

インテリジェントクオリティオブティマイザー[IQ-501]<sup>※1</sup>により、色管理・表裏見当調整を自動化。印刷中も高品質を保つリアルタイム監視・補正機能や自動プロファイル作成機能、さらにリアルタイム自動検品機能<sup>※2</sup>も備え、スキルレスかつ最小限の工数で高品質な印刷物を安定提供できます。

リアルタイム自動検品機能搭載<sup>※2</sup>  
高精度な検品を自動で行い、作業の省人化や品質トラブルの低減を実現します。

Less human touch & Less human error

AccurioPress  
C3080/C3080P/C3070

※1:オプション ※2:IQ-501の他に追加でオプションが必要です。  
※写真はC3080にオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社 PPG営業統括部 西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F  
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

ント「Print Next2020」への参加を呼び掛けた。宴席では和気藹々の歓談が続き交流を深めた。

愛印工組からは、細井理事をはじめ、副理事長、各委員長ら6名が出席した。

.....

## □Adobe Creative Cloud

# 全印工連 特別ライセンスプログラム

## 新規契約募集

すでにご案内のようにこの11月をもって、全印工連アドビ特別ライセンスプログラムが契約満了を迎える。これに併せ、12月から新規契約プランとして、全印工連特別ライセンスプログラム「Adobe Creative Cloud」がスタートする。新規募集案内の説明会が10月31日にメディアージュ愛知において開催されたが、改めて、新規契約募集についてお知らせし、参加をお勧めしたい。

契約期間は、「2019年12月1日から2022年1月30日まで」となっており、受付は随時行っており、契約期間中の価格変更はない。支払いについては、「1年ごと（年度途中における新規契約分については月割計算で請求）で、ライセンスの追加はできるが、プランの変更、解除、脱退、返金はできない」ので注意が必要である。

プランとしては、「①コンプリートプラン：20種以上のAdobe Creative Cloud全プリケーション、②単体プラン：Adobe Creative Cloudの中から必要なアプリケーションを1つずつ」がある。

参加条件としては、「①契約期間中は全印工連がサブスクリプション（期限付き使用权）の管理を行なう。②契約期間中に購入本数に対して利用本数が減った場合（あるいは利用しなくなった場合）でも、その払い戻しはしない。ただし、新規ライセンス数の追加は可能。③利用にあたっては、利用開始時に製品への認証のためAdobe ID（メールアドレス）の作成、登録が必要になる」としている。

※詳細は、全印工連・特別ライセンスプログラム担当まで  
<http://www.aj-pia.or.jp/>

## ●身近な催し物のお知らせ

令和元年11月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
令和元年 11月22日(金) 15時～ 16時45分	事業名	助成金説明会
	講師	愛知労働局「あいち雇用助成室」 大橋 充宣氏 他
	場所	メディアージュ愛知 3階会議室
	参加費	無料
	備考	※詳細は開催案内をご覧ください。
令和2年 1月15日(水)	事業名	令和2年新春 新年互礼会
	講師	四橋 英児氏(岐阜県印刷工業組合 前理事長、ヨツハシ(株) 代表取締役社長)
	場所	名古屋東急ホテル
	参加費	組合員:15,000円(新春講演会含) 一般:20,000円(新春講演会含)
	備考	※新春講演会のみ、または懇親会へのみの参加も可能です。 ※詳細は10月号に同封しました開催案内をご覧ください。
令和2年 2月20日(木) 18時30分～ 20時30分	事業名	マーケティングセミナー
	講師	中野 貴史氏(ソウルプロダクツ)
	場所	ウインクあいち 1101号室
	参加費	100名
	備考	詳細は決定次第ご案内いたします。
令和2年 2月21日(金)	事業名	企業見学会
	場所	①FFGS 吉田南工場 ②中央パッケージング ③TAMIYA
	参加費	調整中
	備考	※11月下旬にご案内いたします。

## ■日印産連／グリーンプリンティング

### 大日印刷ら新規4工場認定／全400工場を超える

日本印刷産業連合会は、第55回グリーンプリンティング(GP)認定委員会において、新規4工場、更新37工場を認定した。これでGP認定工場は全402工場となった。

#### 【今回の新規認定工場】

㈱電通オンデマンドグラフィック本社（東京都港区）、大日印刷(株)幸田工場（愛知県額田郡）、大輪印刷(株)（東京都世田谷区）、㈱共立グラビア（埼玉県川口市）。また、同認定委員会において、GP資機材認定として新たに4社7製品（洗浄剤1製品、エッチ液4製品、プレート1製品、セッター1製品）を認定した。これで認定登録製品は685製品となった。

## 『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

# 印刷情報管理システム



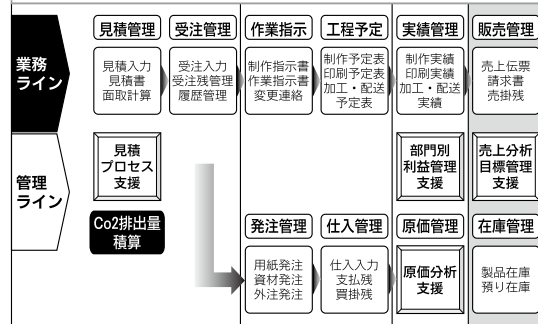
P-MAN Business e-Brain  
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定  
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで  
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!



株式会社 **モトヤ** 〒542-0081 大阪市中央区南船場1-10-25 TEL. 06-6261-1931  
 〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-5 TEL. 03-3523-8711

## ■愛印工組

### 令和2年新春「印刷と関連業界 新年互礼会」

○日時:令和2年1月15日 ○会場:名古屋東急ホテル

愛知県印刷工業組合では、令和2年新春「印刷と関連業界新年互礼会」を下記要項で開催する。(協賛:愛知県印刷産業団体連絡会)

#### 【新年互礼会開催日時/会場】

■令和2年1月15日(水)

新春講演会 15:30～

新年互礼会 17:20～

■名古屋東急ホテル(名古屋市中区栄4-6-8 TEL052-251-2411)

新春講演会「バロックの間」

新年互礼会「ヴェルサイユの間」

#### 【新春講演会】

■講師:四橋英児氏(ヨツハシ様代表取締役社長、岐阜県印刷工業組合前理事長)

■演題:「ボクシング・日本酒・印刷」

#### 【参加会費】

1人20,000円(講演会と祝賀会)。新春講演会のみ参加の場合1人5,000円。

※愛印工組組合員の参加会費は1人15,000円(講演会と祝賀会)、新春講演会のみ参加の場合は1人3,000円。

※申し込みは12月13日までに組合事務局まで(TEL052-962-5771、FAX052-951-0569)

## ■新刊書

### 「INFORMATION DESIGN (インフォメーションデザイン)」

全印工連

全日本印刷工業組合連合会では、2016年4月の障害者差別解消法施行を機にメディア・ユニバーサルデザインの重要性が増す中『メディア・ユニバーサルデザインガイドライン』(2009年1月発行)を10年ぶりに改訂し、新たに『INFORMATION DESIGN (インフォメーションデザイン)』として刊行した。同書は、A) 理念編、B) 理論編、C) 事例編、D) 資料編の4つに分類し、理解しやすい情報デザイン(情報保障)を実現するためのさまざまな方策を

分かりやすく解説している。障がい者、高齢者、外国人等への配慮など多様化するメディア・ユニバーサルデザインの理解と認識を高め、理解しやすい情報デザイン(情報保障)の実現に役立つ手引書となっている。

[A4判・96ページ]

#### 【構成】

A) 理念編＝なぜ理解しやすい情報デザインが必要なのか?

①障がい者への合理的配慮を義務づけた

## 編集だより

□猛暑もひと段落。朝晩の涼しさが秋の気配を運んできたようです。とわいえ、今年も台風が日本国内に甚大な被害をもたらしています。これだけ被害が大きくなると、科学の力で何とかならないかと、愚かなことを考えてしまう。いずれにしても、被災された皆さんの1日も早い復興を願うば

## INFORMATION DESIGN

(MEDIA UNIVERSAL DESIGN)

理解しやすい  
情報デザイン(情報保障)のために

全日本印刷工業組合連合会



取り組み、②「合理的配慮」を明記した障害者差別解消法とは、③解決が急がれる社会課題の発生、④社会課題解決のためにMUDは生まれ、そして進化していく。

B) 理論編＝理解しやすい情報デザインの実現

①情報提供の対象となる人と特徴を知る、②見やすく理解しやすい情報デザインの手法、技法、③その他の手法、技法。

C) 事例編＝メディア・ユニバーサルデザインの5原則/施策の実例。

D) 資料編＝情報デザインに関わる団体や組織。

#### 【価格】

組合員:3,000円+税・非組合員:6,000円+税(送料及び振込手数料は購入者負担)。

かりです。□毎年恒例の過労死防止啓発月間が始まりました。労働災害認定件数をみると、過重労働に起因する災害が依然として多く、問題視されていますが、なかなか減少が見られません。働き方改革は企業の喫緊の課題として、事業主だけでなく働く人全員が心して取り組まなければならないと痛感します。

## あいちの印刷

No.576

令和元年11月10日発行

発行人

編集

発行所

〒461-0001

細井俊男

組織・共済委員会

愛知県印刷工業組合

名古屋市東区泉一丁目20番12号

メディアージュ愛知1階

TEL (052) 962-5771

FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)



# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

**adWISE**

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



インバウンドを  
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる  
コンテンツを多言語化し、スマート  
フォンやタブレット端末に向けて、  
配信するクラウドサービス。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

**Axuas**

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、  
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの  
株式会社

**アクアス**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page http://www.axuas.jp E-mail info@axuas.jp



# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing  
Supply

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用資材

Printing  
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing  
Support

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

Printing  
System

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /  
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所

NEXT  
WAVE

## 新たな挑戦

～変わらないために  
変わり続ける～

KOBUNDO

### KBD NEW PRODUCTS

PrintDoors2020  
(第56回新春機材展) 開催!  
2020年1月22日(水)・23日(木)  
名古屋市中区小企業振興会館 [吹上ホール]

#### KBD きらり

NEW

UV スポットニスとの融合で高品質で立体的な付加価値ある印刷物を!



KBD きらりは、小ロットでもロングランにも適したデジタルコーティングシステム。箔押しも標準装備しており、スポットニスとの融合で高品質で立体的な仕上がりを実現!  
コロナ処理を標準装備しており、様々なデジタル印刷物にも対応。  
デジタルコーティングなので版が必要なく、様々な印刷データを短時間でセットでき、納期短縮も可能となりました。

#### デジタル制御高精度シートカッター KBD Value Sheeter I400

KBDバリューシーター1400は、最新の先端技術を採用し、高速で安定した断裁を可能にするシートカッターです。



#### KBD マルチ・テーピング・システム

NEW

両面テープ貼りに特化した製品で、セット時間が短く省スペースでの設置も可能!

●最大4ヘッドまで搭載可能センサーを通して、正確な位置にテープを貼ります。

●セミオートフィーダーを搭載しており、最大76m/分の速度で生産可能!

●558mm幅に最大4セットまでのテープヘッドが搭載可能!



#### フィニッシングソリューション KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

KBD MOLLシステムは、製袋機、グルーシステム、紙折機の機能を統合して、パッケージ等の型紙を自動で製造するユニットシステムです。



印刷機材の総合商社  
株式会社 光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・金沢・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森  
山形・千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄